

令和5年度 市長とちよこっトーク（豊岡地区） 会議結果（要旨）

日時	令和5年8月24日(木) 19時～20時30分
参加者	日光市長 豊岡地区まちづくり協議会 9名
テーマ	地区内の様々な資源を活用し魅力あふれるまちづくりをするためには
意見交換	<p>【課題1】 魅力ある地域資源の活用が進まない</p> <p>【参加者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここ数年、学生連合が当該地区を活用して「トレイルランニング大会」「オリエンテーリング大会」を開催している。 ・地区の起伏に富んだ地形がこの競技に適しており、豊岡地区が選ばれていることから、これらの体会を支援するためにも周辺環境整備を行うなど、地区ができることはないかなど接点を持つことから進めたい。 ・学生連合からの意見を参考にして、地区内での受け入れる雰囲気醸成、コースの整備・宿泊先の受け入れ体制、やがてその他周辺に滞在型に対応した飲食店の確保など地区を挙げておもてなしできる体制を築く。 ・競技中の避難場所などの情報を提供(PR) ・来訪者へ地域の特色・歴史を紹介する機会ととらえる。 <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる人には当たり前だが、学生連合に対し、豊岡地区を選んだ理由を聞いてみてはいかがか。聞くことで接点が増える可能性がでてくるのではないか。 ・地域の農作物の提供・支援ができるのではないか。 ・地域でできる範囲の「おもてなし」を検討してみるてはいかがか。(お金をかけずに) ・まずは交流人口増を目指す→まちづくり人口の増加に期待→やがて担い手不足の解消につながる可能性がでてくる。 ・補助金を活用して地域の整備「栃木の元気な森づくり県民税」の活用など検討してみてはいかがか。
意見交換	<p>【課題2】 SLや特急が走る沿線でありながら東武鉄道との関係が希薄であること</p> <p>【参加者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会津西街道杉並木、東武鉄道SL、倉ヶ崎SL花畑等、まち歩きや歴史探訪する観光を目的としたまちづくりの検討をして検討してみようか。 ・案の1つとして、日光東照宮400年式年大祭(2015)に合わせ、参勤交代を再現したイベントの豊岡地区版をイメージ。 ・ハイキング・サイクリングが出来る遊歩道等も併せて整備できるか検討 ・モデルコースの一例:下今市駅よりSL乗車～大桑駅下車後杉並木寄進碑を見学し杉並木街道を徒歩し、大谷向駅～下今市駅までの約5.72kmの行程を考えてみた。 ・東武鉄道ではすでに東武健康ハイキングという沿線イベントの中に「鬼怒川線沿線イベント」を実施している。 ・どのようにしたら地域の魅力を発信出来るかを地域内でまとめ協議し、地域でできること、市などに働きかけることで環境を整備の方向性を検討できると良い。 ・倉ヶ崎の明日を考える会は地域と密着しており、東武鉄道側ともすでにコラボしている。 ・豊岡地区まちづくり協議会が発足したことにより、地域・自治会へ企業側等から提案があった際の橋わたし役としてまちづくり協議会が機能していくことはよいことである。 <p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大河ドラマ「どうする家康」で日光が再び脚光を浴びている。会津西街道にまつわる歴史や逸話を交えて豊岡地区の地域資源としてまとめてみてはいかがか。 ・「いっしょにロコモーション協議会」が発足しており、倉ヶ崎の明日を考える会も地区内でイベントをするなどして沿線を盛り上げていることは承知している。 ・協議会の席では東武鉄道側から鬼怒川線沿線の各駅周辺を散策出来るような企画をしたいと相談されている。 ・豊岡地区での考えやアイデアがまとまれば、市として東武鉄道側に示すことも可能である。

意見交換	<p>【課題3】 地域内でのコミュニケーションがなくなった。 コロナの影響もあり他地区間の交流が少なくなってきた。</p>
	<p>地域内の自治会活動が衰退している。(コロナにより更に加速してしまった。)</p> <p>【要因】・自治会未加入者の増加→加入を強いることはできない。 ・婦人会、老人会、育成会等の加入者減少、世代間交流の縮小 ・隣近所の付き合いが減少</p> <p>【参加者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会費の使途、地域への還元や透明性に実感が得られない。 ・高齢者ほど自治会加入を継続してほしい。そのために、例えば85歳以上は半額にするなどの方法もあると思う。 ・自治会ごとに開催する「いきいき教室」の成功例を参考に世代間交流の促進を検討する。 ・参加者や金銭面などの問題を解消するため、他の自治会との共同イベント企画してみるのはいかがでしょうか。 ・豊岡福祉まつりの開催内容を見直して、世代間の交流イベントとしてみるのはいかがでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ○豊岡運動公園で軽スポーツやレクレーション開催 ○豊岡公民館ではおしゃべり茶会などを開く ・市内高等学校の統廃合は「まちづくりコミュニケーションづくり」に逆行し、子育て世代の市外の流出を加速させてしまうことに懸念を覚える。
	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会離れについては市内各地でいろいろな取組をしている矢先に、コロナ禍の3年間、地域の行事が出来なくなり、なかなか元に戻らない状況であるが、行政としてこの状況を憂慮している。 ・八日市(大沢地区)では、自治会独自に行事予定や出来事をまとめた会報を作成しているという事例もある。 ・自治会離れの理由として、①独居高齢者は行事に参加できない人が多い、②若年層には、見返り(メリット)を求める人が増えているということを知ったことがある。 ・本日の参加者の皆さんから、自治会離れという課題解決に向け、3つの取組みを伺うことができたので、今後も継続していただきたい。 <ul style="list-style-type: none"> ①自治会ごとの居場所・交流づくり ②自治会費の使途(例えば災害に備えた取組みの予算化)と透明性の確保 ③85歳以上の高齢者世帯の自治会費半額の検討 ・市内高校の3校を1校にする再編はあまりに唐突であり、人口減少対策に逆行するものであるととらえ、県への要望提出を行った。